

「秋田県警察機能強化プラン（案）」に係る意見募集の結果概要

- 募集方法：秋田県警察本部ホームページに掲載して公募
- 募集期間：平成30年3月5日（月）～同年4月5日（木）
- 意見総数：1者から1件（うち修正意見1件）

番号	提出された意見の要旨	意見に対する秋田県警察の考え方
1	<p>にかほ警察署は、事件・事故の未然防止や発生時の対処をしてきており、警察力の強化と地域住民の安全・安心の重要性からこれまで存立している。事件・事故の取扱件数が県内最少であるのはにかほ警察署の存在が大きい。</p> <p>山形県境、烏海山及び沿岸線を管内に有しているにかほ警察署が由利本荘署に統合されれば、初動対応への遅れや犯罪の未然防止の観点から警察力の低下が懸念される。住民は警察署員と機能の縮小に不安を感じている。</p> <p>これまで以上ににかほ警察署の組織機能の強化と充実を図り、より一層その存在感を示すとともに、地域住民が安心して暮らせる安全なまちづくりの確保に努めていただくためにも、一市一署体制を堅持し、にかほ署を存続することを要望する。</p>	<p>平成17年に県下15警察署の現在の組織体制となって以降、人身安全関連事案や特殊詐欺の多発など治安情勢が依然として厳しい中、少子高齢化、人口分布の変化、道路交通網の発達、警察署間の業務負担の不均衡及び小規模警察署の非効率性という問題に対して、限りある人員を効率的に運用することが課題となっています。</p> <p>警察署の規模が県内で最も小さく取扱事象も少ないにかほ警察署は、隣接する由利本荘警察署と統合することによって、次のとおり初動体制や夜間体制を強化するなど、効率的に警察活動を遂行するために必要な体制を確保することが可能と考えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 統合により地元警察署がなくなるのではなく、体制が強化された由利本荘警察署がにかほ市を含めた管轄地域の治安維持に当たること ・ 夜間・休日を含めて事件・事故が発生した際には多くの警察官を投入することができるようになること <p>さらに、にかほ警察署の庁舎は由利本荘警察署の幹部交番として存続し、地域の安全・安心の拠点として運用します。幹部交番の体制を次のようにし、地域住民の利便性及び住民と接する警察活動を維持することとしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在ある四つの駐在所を存続させ、パトロールや巡回連絡、各種相談などの地域警察活動を維持 ・ 幹部交番は、地域係、交通係、捜査係、生活安全係等を配置し、運転免許更新や許

認可業務を維持

- ・ 幹部交番に当直員を配置し、夜間・休日の事件・事故発生への初動対応を確保

県警察では、上記の計画について住民の皆さんへの説明を行っております。引き続き、住民の皆さんの安全と安心を確保し、理解と協力が得られるよう努めてまいります。